

変わりゆく百万遍・北白川界隈—白水の閉店

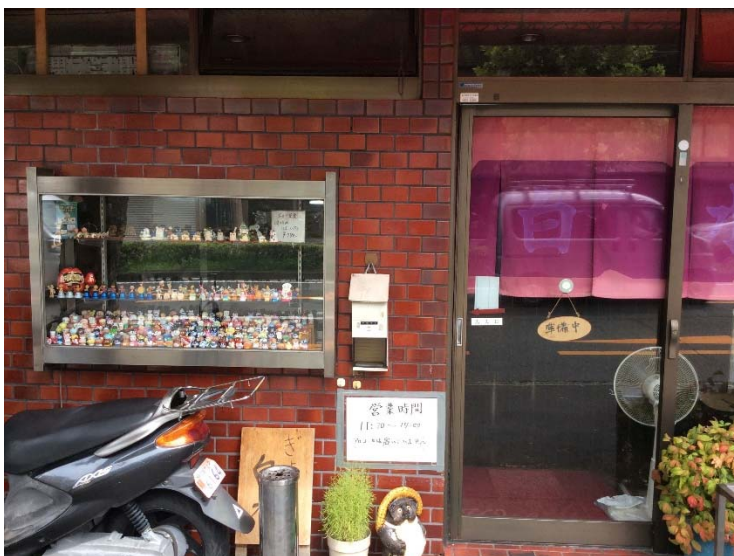
吉田英生（1978/S53卒） sakura@hideoyoshida.com

京機短信No. 315（2018年7月）で、現在の百万遍の

「交差点を数学平面に例えるなら、第1象限：郵便局（・少し離れますが進々堂）、第2象限：マクドナルド・サイゼリア・セブン-イレブン・王将・吉野家・すき家、第3象限：ローソン、KFC（その前はSubway）・松屋・CoCo壱番屋・ももじろう、そして第4象限がわが京大です。」

とご紹介しました。存在感という点からは、みずほ（旧第一、旧第一勧業）銀行とパチンコ屋のMONAKOが消えたのが大きいと思いますが、みなさまが学生時代に通われた思い出の食堂が消えていくのはたいへん寂しいことではないかと思えます。機械系3専攻が桂に2012年12月に移転してからは、学内のわたしたちも吉田キャンパスには授業や会議で行く程度で疎くなり、たまに大学周辺に足をはこぶと、百万遍・北白川界隈の大きな変化に驚かされます。

そんな中で、とりわけ北白川の白水がこの3月31日で閉店してしまったのは、個人的にも非常に寂しいことです。おっちゃんとおばちゃんの二人のお店で、「白水の焼餃子が世界一うまい」と言い切る同僚もいます。日替定食（常連は「本定」と呼びます—本日の定食の略）と焼餃子の組み合わせで昼食時のエネルギーとして、京大の研究活動の一部は、この白水での栄養から生み出されたといっても過言ではないと思えます。ギャングスターズを応援するとともに、全国高等学校駅伝と全国女子駅伝が前を通過する時刻には、おばちゃんが「今年もNHKに2回出演せな」と言って仕事を中断されたものでした。以上、白水に通われたみなさまと思い出を共有できればと思い、短信の最後に追加させていただきました。



2017年9月4日11時、久しぶりにたずねたら開店30分前だったので断念し、写真だけ撮りました。なお、「北白川、白水」などで検索すると、さすが多数のブログや写真にアクセスできます。